

学年・実施時期

3 年

教科・科目

総合英語

5 月

単元

Lesson 2 Water for Life

発問する場面

カンボジア、ミャンマー、インド、ウガンダの水利用の状況とそれに対する国際的なウォータープロジェクトの対応を知る

思考を深める問い

自分なら上記4か国のうちの国に資金を提供するかを考えさせる

ループブックとの関連（関連がありそうな指標をすべて○で囲んでください）

課題発見力・情報収集力・情報分析力・論理的思考力・プレゼンテーション力

創造的解決力・創発力・社会参画力・自己評価力・自己変容力

ねらい・効果

カンボジア、ミャンマー、インド、ウガンダの4か国が直面する水資源の問題について知り、優先して解決すべき条件を考慮しながら、解決のための資金提供を判断することが目的である。普段水に関して不便を感じない生活環境にある生徒たちが水不足、資金不足で悩んでいる地域の人々に対して彼らの立場を慮り、しかも優先順位をつけなければならないところが生徒にとっては難しく思えるのではないだろうか。

生徒の反応（いずれかに○をつけ、追加で説明が必要があれば記入）

思考がよく深まった（ ） 思考が少し深まった（ ○ ） 深まらなかった（ ）

（追加説明）

添付資料等（図や写真、URLなど参考になるものがあれば添付）